



Sun™ Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアの リリースノート

Sun SPARC® Enterprise
M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 820-6901-10
2008 年 11 月、Revision A

コメントの送付 : <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2008 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

Sun Microsystems, Inc. および富士通株式会社は、それぞれ本書に記述されている製品および技術に関する知的所有権を所有または管理しています。これらの製品、技術、および本書は、著作権法、特許権などの知的所有権に関する法律および国際条約により保護されています。これらの製品、技術、および本書に対して Sun Microsystems, Inc. および富士通株式会社が有する知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品および技術は、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。富士通株式会社と Sun Microsystems, Inc. およびそのライセンサの書面による事前の許可なく、これらの製品または技術および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本書の提供は、明示的であるか黙示的であるかを問わず、本製品またはそれに付随する技術に関するいかなる権利またはライセンスを付与するものでもありません。本書は、富士通株式会社または Sun Microsystems, Inc. の一部、あるいはそのいずれかの関連会社のいかなる種類の義務を含むものでも示すものでもありません。

本書および本書に記述されている製品および技術には、ソフトウェアおよびフォント技術を含む第三者の知的財産が含まれている場合があります。これらの知的財産は、著作権法により保護されているか、提供者から富士通株式会社または Sun Microsystems, Inc. あるいはその両方へライセンスが付与されているか、その両方です。

GPL または LGPL が適用されたソースコードの複製は、GPL または LGPL の規約に従い、該当する場合に、お客様からのお申し込みに応じて入手可能です。富士通株式会社または Sun Microsystems, Inc. にお問い合わせください。

この配布には、第三者が開発した構成要素が含まれている可能性があります。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムの作業に基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴ、Java、Netra、Solaris、Sun Ray、Answerbook2、docs.sun.com、OpenBoot、Sun Fire、および Sun Management Center は、米国およびその他の国における Sun Microsystems, Inc. またはその子会社の商標もしくは登録商標です。

富士通および富士通のロゴは、富士通株式会社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、Sun Microsystems, Inc. が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

SPARC64 は、Fujitsu Microelectronics, Inc. および富士通株式会社が SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の商標です。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、Sun Microsystems, Inc. が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。Sun Microsystems, Inc. は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカルユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。Sun Microsystems, Inc. は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは、OPEN LOOK グラフィカルユーザーインターフェースを実装するか、またはその他の方法で Sun Microsystems, Inc. との書面によるライセンス契約を遵守する、Sun Microsystems, Inc. のライセンス実施権者にも適用されます。

United States Government Rights - Commercial use. U.S. Government users are subject to the standard government user license agreements of Sun Microsystems, Inc. and Fujitsu Limited and the applicable provisions of the FAR and its supplements.

免責条項: 本書または本書に記述されている製品や技術に関して富士通株式会社、Sun Microsystems, Inc. またはそのいずれかの関連会社が行う保証は、製品または技術の提供に適用されるライセンス契約で明示的に既定されている保証に限り、このような契約で明示的に規定された保証を除き、富士通株式会社、Sun Microsystems, Inc. およびそのいずれかの関連会社は、製品、技術、または本書に関して、明示、黙示を問わず、いかなる種類の保証も行いません。これらの製品、技術、または本書は、現状のまま提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われぬものとします。このような契約で明示的に規定されていないかぎり、富士通株式会社、Sun Microsystems, Inc. またはそのいずれかの関連会社は、いかなる法理論のもとで第三者に対しても、その収益の損失、有用性またはデータに関する損失、あるいは業務の中断について、あるいは間接的損害、特別損害、付随的損害、または結果的損害について、そのような損害の可能性が示唆されていた場合であっても、適用される法律が許容する範囲内で、いかなる責任も負いません。

本書は「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害についての黙示の保証等を含む、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。



Adobe PostScript

目次

Sun Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアのリリースノート	1
このリリースでの新機能	1
サポートされるプラットフォームと環境	2
サポートされるプラットフォーム	2
サポートされるソフトウェア	2
推奨パッチ	3
マニュアル	3
アドオンソフトウェアの入手	4
既知の問題と回避方法	4
全般的な機能	4
Sun Management Center ソフトウェアの問題と回避方法	5

Sun Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアのリリースノート

本書は、Sun™ Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアのリリースノート (Sun SPARC® Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー版) です。次の節で構成されています。

- 1 ページの「このリリースでの新機能」
- 2 ページの「サポートされるプラットフォームと環境」
- 3 ページの「推奨パッチ」
- 3 ページの「マニュアル」
- 4 ページの「アドオンソフトウェアの入手」
- 4 ページの「既知の問題と回避方法」

このリリースでの新機能

Sun SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー用の Sun Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアは、Sun SPARC Enterprise M3000 サーバーのサポートを追加する新規 (またはアップデート) リリースであり、XCP 1080 が必要です。

x86 コンソールから SPARC エージェントプラットフォームを監視できるようにするため、x86 版のサーバー/コンソールパッケージが提供されています。x86 コンソールのサポートは、コア Sun Management Center 4.0 以降にのみ含まれています。

サポートされるプラットフォームと環境

サポートされるプラットフォーム

Sun Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアは、次のシステムをサポートしています。

- Sun SPARC Enterprise M3000 サーバー
- Sun SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバー
- Sun SPARC Enterprise M8000/M9000 サーバー

サポートされるソフトウェア

表 1 に、Sun Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアに必要なソフトウェアの最低限のバージョンを一覧表示します。

表 1 ソフトウェアバージョンの最小要件

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン
監視対象プラットフォーム	ソフトウェアは XCP ファームウェアの一部としてプリインストールされます。Sun Management Center ソフトウェアのアップデートは、XCP ファームウェアイメージのアップデートに含まれています。	1080
監視対象ドメイン	Solaris™ オペレーティングシステム	10 11/06
	SunMC コアソフトウェア	4.0
	Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバー用の SunMC アドオンソフトウェア	4.0 Version 2
以下の両方	Solaris オペレーティングシステム*	8 2/04
• サーバマシン		9 9/04
• ワークステーションまたは 共通ネットワークの場所 (コンソールレイヤー)		10 11/06
	Sun Management Center サーバコアソフトウェア	4.0
	Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバ用の Sun Management Center アドオンソフトウェア	4.0 Version 2

* Solaris オペレーティングシステムは、少なくとも「エンドユーザーシステムサポート」のディストリビューションである必要があります。

推奨パッチ

使用しているプラットフォームで Sun Management Center 4.0 のコアアプリケーションおよびこのアドオンソフトウェア用に利用できる、Solaris ソフトウェアパッチおよび Sun Management Center パッチが提供されていることがあります。使用しているプラットフォームの製品ノートおよび『Sun Management Center ソフトウェアリリースノート』にも、必要なパッチおよび推奨されるパッチに関する情報が含まれていることがあります。

注 – Sun Management Center 4.0 ソフトウェアとこのアドオンをインストールする前に、使用しているプラットフォームおよびオペレーティングシステムに必要なすべてのパッチをインストールしてください。

Sun とサービス契約を結んでいる場合は、次の場所からパッチをダウンロードできます。

<http://sunsolve.sun.com>

マニュアル

本書は、『Sun Management Center 4.0 追補マニュアル Sun SPARC Enterprise サーバー』(820-6906) に記載されている情報を補足するものです。

Sun Management Center のマニュアルは次の場所から入手できます。

<http://www.sun.com/documentation>

関連するドキュメントの詳細は、『Sun Management Center 4.0 追補マニュアル Sun SPARC Enterprise サーバー』の「はじめに」を参照してください。

アドオンソフトウェアの入手

Sun Management Center ソフトウェアとこの Sun Management Center 4.0 Version 2 アドオンソフトウェアは、次の場所からダウンロードすることができます。

<http://www.sun.com/download>

ソフトウェアのインストールについては、『Sun Management Center 4.0 追補マニュアル Sun SPARC Enterprise サーバー』を参照してください。

既知の問題と回避方法

この節では、本リリースにおける既知の問題について説明します。

全般的な機能

使用しているサーバーでサポートされる機能の最新情報については、使用しているプラットフォームの製品ノートを参照してください。

Sun Management Center ソフトウェアの問題と回避方法

表 2 に、Sun Management Center ソフトウェアの問題と可能な回避方法を一覧表示します。

表 2 Sun Management Center の問題と回避方法

CR ID	説明	回避方法
6567937	SP が正常にフェイルオーバーした後、SunMC アラームが「アラーム」タブに表示されない。	テーブルを更新し正しいアラーム状態を表示するには、「アラームテーブルの再ロード」ボタンをクリックしてください。
6750818	Web コンソールに物理表示が表示されない。これは、すべての Mx000 システム上の Domain Config Reader および Platform Admin Module で発生します。	Mx000 アドオンの物理表示を参照するには、Java™ Sun MC コンソールを使用してください。
6760340	M3000 サーバーがローカリゼーションファイルで翻訳されていない。M3000 モデルを含むように変更されたメッセージファイルは翻訳されていません。モデル情報を含む英語以外の言語の一部のメッセージで M3000 モデルが表示されません。	英語以外の言語では、M3000 モデルをシステムテーブルで確認できます。

